

3年生図書委員の推し、本

夏は涼しく過ごしたいww

『夏と花火と私の死体』 乙一 集英社

この本は、九歳の夏休み、ある一つの理由で、少女は殺されてしまいます。あまりに無邪気な殺人者によって、あっけなく…。

一つの死体をめぐる幼い兄妹の悪夢のような四日間が書かれています、とてもドキドキする作品です。

また、この作品は殺された少女視点で、書かれているので、普通の作品とは一味違う面白さがあります。

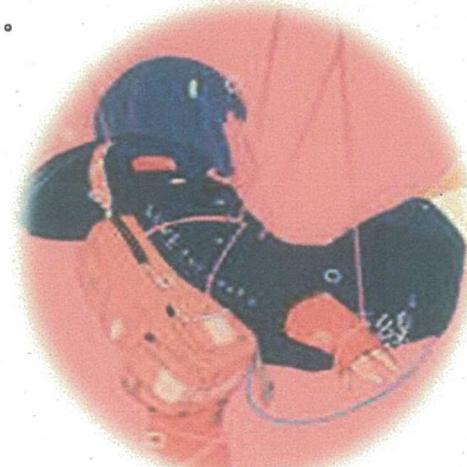
ぜひ読んでみてください。



『推し、燃ゆ』 宇佐見りん 河出書房新社

逃避でも依存でもない、推してあるアイドルグループの上野真幸は私の背骨だ。ある日突然、推しが炎上した。

この本は、良くも悪くも日本の現代文学を象徴する一作だと思う。今では世界に普及された推しという文化、その行く末、その果て。どこまでも現実的な恐怖を感じさせる作品で、推しがいる人やアリティのある恐怖を感じたい人におすすめです。表紙だけでは分からないタイトルの意味やその言葉の重さに気づいた時、きっと衝撃を受けることでしょう。



2年生図書委員のオススメ

漫画を深める本

五高としょかんには、学習漫画を置いています。

勉強に疲れた時や小説は難しいと思う人など、漫画から始めてみてはいかがでしょう。今回は、人生の見方や先生もオススメする本を紹介します。

「鬼滅の刃」で哲学する

小川仁志 PHP文庫

大ヒットした『鬼滅の刃』では、様々な心に響く言葉や今を生きる私達に通ずる名言が多くあります。

鬼滅の刃の「おもしろさ」

・言葉のインパクト…登場人物の発する言葉が現代を生きる多くの人の印象に残った。

・多様性が時代とマッチ…鬼殺隊士、鬼、双方とも様々な過去や因縁を背負っていて、細かく描写されているため、読者の心を引きつけた。



『あさきゆめみし 1~10』

大和和紀 講談社KC テラックス



古典の先生方もおすすめの源氏物語をモチーフにした漫画です。小説や教科書よりも手軽に古典文学に触れることができます。としょかんに置いてあるので、気になった方はぜひ読んでみてください。

『スラムダンク勝利学』

辻秀一 集英社インターナショナル

スラムダンクの名言に「諦めたら、そこで試合終了だよ」と言った数々の名言が多く知られる。人生に必要なことが「ここ」にある！

残念ながら、としょかんにはコミックは置いてません。



3年生図書委員の追跡

母校の先輩を発見!!

夢を掴んだプロ野球選手がいた!!

投手 川崎義通 氏

出身地：福江市

生年月日：1947年6月24日（75歳）

身長：176cm

体重：75kg

来歴・人物

- ・五島高校から電電九州へ入社
- ・高校時代は2年生からエース
- ・左のオーバーハンドで、カーブ、シュートが武器
- ・1967年ドラフト会議で東映フライヤーズから9位指名を受け入団
- ・1971年に引退

選手情報

投手・打席…左投左打

ポジション…投手

プロ入り…1967年ドラフト9位

初出場…1968年9月12日

最終出場…1968年9月12日



百科事典『ウィキペディア』より

今、大リーガーニル流の大谷翔平選手や完全試合をした令和の怪物、佐々木朗希選手の目覚ましい活躍がありますが、五島高校にプロ野球選手がいたことに歓喜しました。他にも五島出身のプロ野球選手がいました。

歴代五島高校の好成績は昭和58年NHK杯長崎県高校野球大会準優勝！当時の優勝校、佐世保工業の投手は元巨人・香田勲甲氏（現在は、九州文化学園高等学校で硬式野球部の監督を務めている）。

私たちは、甲子園初出場まであと一歩の輝かしい功績を誇りに思います。

としょかんハイライト

記憶にも新しい「高総体の応援」看板です。



図書委員の3-3さんをメインに
3-3さんと1-2さんが
制作してくれました。

展示中は、運動部のみなさんの励みになつたと思います。

これからも図書委員が思考を凝らして、みなさんの記憶に残れるよう頑張りたいと思います。